

4年生2学期

思春期セミナー 大切ないのち

『思春期セミナー 大切ないのち』で思春期に訪れる体の変化と、命の誕生について学習しました。

赤ちゃんが生まれてくる経過を教えていただいたり、赤ちゃんの抱っこ体験をしたりして命の大事さを学びました。赤ちゃんの抱っこ体験では、実際の赤ちゃんの大きさ、重さの人形を大事そうに抱っこする姿や、「意外と重いんだね。」や「抱っこするのが難しい。」などの感想を伝え合っている姿が見られました。

また、妊婦体験は、代表の児童が体験しました。妊婦さんの大変さを感じ、「普段は簡単にできることができない。」と驚いていました。

寝ころがるのも
大変だな。
お腹が重いな。

お腹の中の赤ちゃんは
こんなに小さいんだね。



すごくかわいいね。



首がすわってないから
支えながら優しく抱っ
こしたよ。

～総合的な学習「かがやけ いのち(福祉を考える)」～

10月12日(金)に体育館で視覚障がい者の方からお話を聞きました。日常生活の様子や、視覚障がい者の方が使うボールやそろばんなどの道具について知ることができました。その後は、各教室で点字を教えていただき、実際に自分の名前を点字で打ちました。



〈視覚障がい者の方のお話を聞いて〉

絵本は文字だけでなく
絵も点字にな
っているね!



〈点字が使われているものに触れて〉

～学芸会 泣かなかった赤鬼～

学芸会では、「泣かなかった赤鬼」を精一杯演じました。



力を合わせて、見ている人に伝わるような劇を創り上げようと、練習に取り組みました。また、自分の役の演技だけでなく、リコーダーや、歌の練習にも熱心に取り組みました。本番では、一人一人が真剣に、堂々と演技をする姿から、成長が感じられました。